

# キャンドルナイトプロジェクト

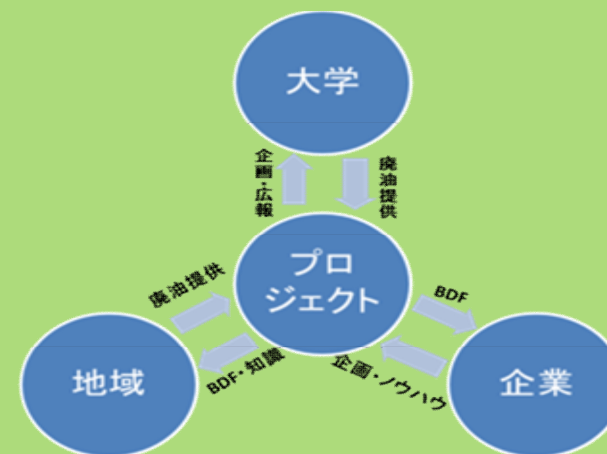
メンバー

高田、大橋、鈴木  
岩倉、吉田、川前

# 活動目的

私たちの生活において、廃油は必ず排出されるものである。

それを資源循環させることで循環型社会の構築、廃棄物の減少を図る。さらに、活動を通して地域連携を行い、環境問題への意識の向上を促す。



# 活動目標

- ・廃油を使ったキャンドルナイトイベントを開催することで、環境意識をもってもらう
- ・外部イベントへの参加、出展により自分たちの活動をアウトプットし、その後の活動につなげる
- ・つながりのある大学や地域などから廃油を回収し、学内になる精製機でBDF化する
- ・近隣企業や地域との連携を図りながら活動につなげていく

# 年間スケジュール

## 前期

|             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 5月 29日      | mopさんとBDFの精製                |
| 6月 2日       | えこっくる江東で開催される環境フェアでの参加      |
| 6月15日、7月14日 | 実践エコツーリズムの授業内でのエコツアーでのBDF提供 |
| 6月 21日      | 増上寺でのキャンドルナイトの見学            |
| 8月 7日       | ネクスファの方へのBDFについての勉強会        |
| 8月 10日      | 摩耶祭実行委員会の方との廃油キャンドルづくり      |

## 後期

|            |                |
|------------|----------------|
| 10月 19、20日 | 摩耶祭への出展        |
| 11月 9、10日  | 黎明祭への出展        |
| 12月 10日    | キャンドルナイトイベント実施 |
| 12月 12～14日 | エコプロダクツ展に出展    |

# ネクスファの生徒と勉強会(8月7日)

## ●ネクスファとは？

千葉県柏市にある小・中学生を対象とした学童保育併設の学習塾。

「サステナビリティ学習」にも取り組んでいる。

## ●目的

「教える」側として知識のアウトプットする機会とし、後期のイベントに向けて、経験を積む。



# 当日の流れ

ロハスカフェ  
のお弁当



BDFについての  
授業！



実際にエンジンを  
動かしてみよう！



BDFについての  
グループワーク

# 摩耶祭、黎明祭への出展 「廃油キャンドルワークショップ」

## ●目的

廃油からキャンドルをつくるというリサイクル方法があることを学内外の人に知ってもらう。廃油キャンドルをきっかけに資源循環など環境に興味を持ってもらう。

## ●方法

ゼリーやプリンของ容器を利用して、廃油キャンドルをつくるワークショップを開催。プロジェクト紹介の展示も行った。

摩耶祭(武蔵野キャンパス)

10/19(土)、20(日)

黎明祭(有明キャンパス)

11/9(土)、10(日)



1

# キャンドルナイトプロジェクト

## BDFってなに？

天ぷら油などの廃食油をメタノールと反応させて化学処理をし製造される燃料。ディーゼルエンジンに使用できる。

大塚内(有明)のBDF精製機稼働中！



## <特徴>

- ・ゴミの削減。
- ・CO<sub>2</sub>削減(地球温暖化防止)。
- ・軽油に比べ燃費を60%削減。
- ・燃費削減率90%以上アップ。

厚狭市の廃棄物・資源利用センターのBDF精製機稼働中！  
(軽油にBDFを混ぜて利用)。  
BDFはBDFを燃焼させることでCO<sub>2</sub>削減が可能です。



## Candle night

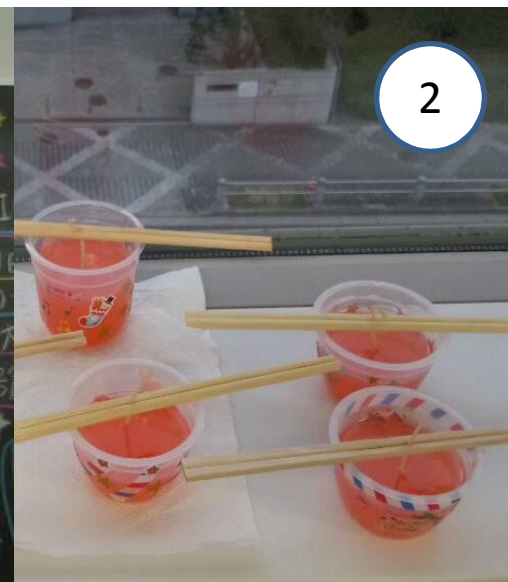
「 Candle night 」とは、環境省が推進する「 Candle night 」の取り組みの一環として、厚狭市でも実施されています。この取り組みは、環境省が推進する「 Candle night 」の取り組みの一環として、厚狭市でも実施されています。

## CANDLE NIGHT

日程：12月10日  
時間：17:00  
場所：本式蔵里予力3号



2



3





# 摩耶祭、黎明祭への出展の反省

摩耶祭(武蔵野キャンパス)

10/19(土)、20(日)

参加者:42名

黎明祭(有明キャンパス)

11/9(土)、10(日)

参加者:46名

**教室団体1位**を獲得!!

- ・ワークショップをしっかりとした流れで企画・運営し、自分たちのものとして確立できた。
- ・ワークショップ以外の部分で活動を紹介したりできなかった。
- ・特に保護者の方に興味を持ってもらえた。
- ・廃油の活用方法として、廃油キャンドルがあるということを広められた。

# キャンドルナイトイベント

## ●目的

電気を使わずにキャンドルの灯かりで過ごすことで、キャンドルの灯かりを楽しんでもらうと共に、広く環境について考えるきっかけにしよう。

## ●方法

イベント開催場所をライトダウンし、キャンドルを灯してスローな空間を提供した。そらべあ基金学生事務局の協力により太陽光発電によるイルミネーションも行った。音楽団体さんに演奏してもらい、講演としてプロジェクトの紹介等を行った。



キャンドルの灯かりでスローな夜を

# Candle Night

in Winter2013

- 日程 12月10日(火) 17:00～20:00
- 場所 武蔵野大学有明キャンパス  
3号館3階301・302教室
- 入場 無料



## ●プログラム

- 17:00～17:10 【Open】 アコースティックライブ(down hill)
- 17:20～17:30 NPO法人そらべあ基金の紹介
- 17:35～18:05 みんなで作ろう！キャンドルワークショップ
- 18:10～18:40 環境学専攻による講演  
「それぞれの立場で始めるエコ活動」
- 18:50～19:10 武蔵野大学管弦楽団による演奏
- 19:20～19:40 アコースティックライブ(つむ、saf)
- ～20:00 【Close】

※プログラムは、内容、時間等、  
変更になることがあります。

## ●アクセス

りんかい線「国際展示場駅」より徒歩7分  
「東京テレポート駅」より徒歩13分  
ゆりかもめ「国際展示場正門駅」より徒歩6分



キャンドルの灯かり  
の中で、静かに過ご  
していただくことも、  
音楽やワークショップ  
を楽しんでいただく  
こともできます！

Facebookイベントページあります!!  
QRコードを読み取ってください↓



武蔵野大学環境学科環境学専攻 環境プロジェクト キャンドルナイトプロジェクト

## イベント内容

- キャンドルの装飾  
(301・302教室、階段)
- そらべあ基金学生事務局による  
太陽光発電によるイルミネーション
- アコースティックライブ
- 武蔵野管弦楽団の演奏
- 講演(プロジェクト紹介:  
+ちつく、環境SP、キャンドルナイト)
- キャンドルワークショップ

## 広報活動

学内外へのポスター掲示

Facebookページ



4

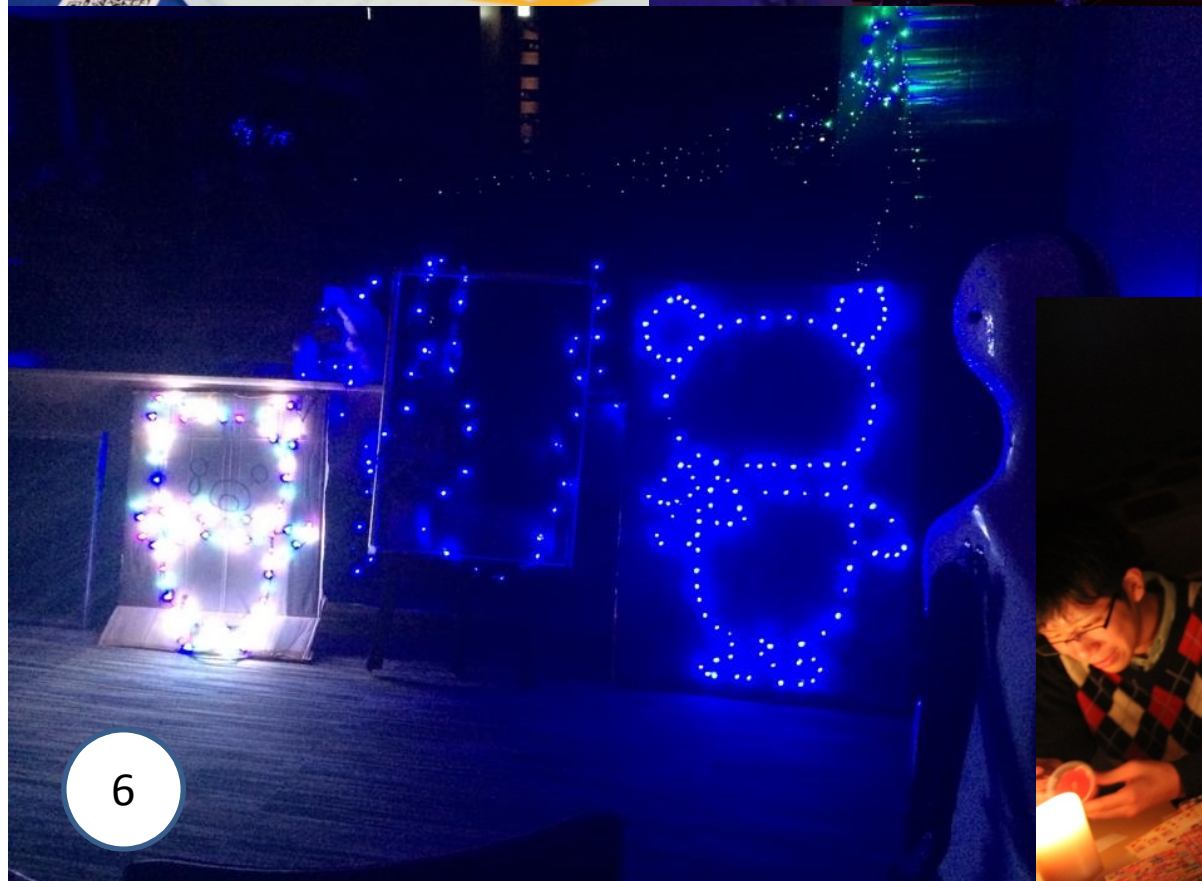


5



301教室

6



7







8



9

302教室



10



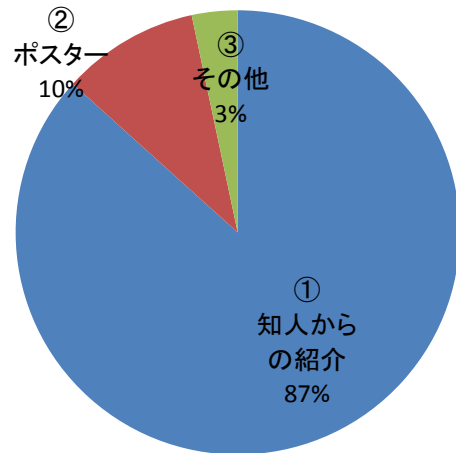
11



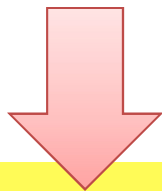
# アンケート結果と反省

来場者54名中、回答者30名  
(全20代 男:女:無=10:17:3)

## 1. キャンドルナイトは何を通して知ったか

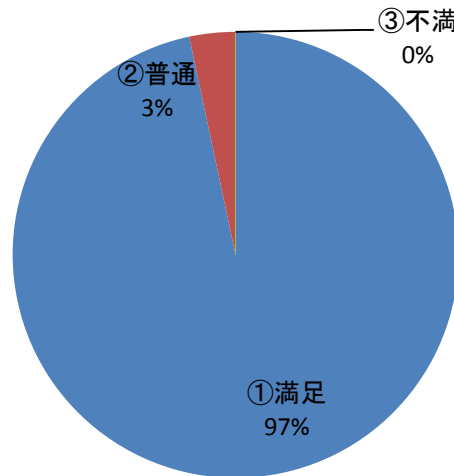


- ・参加者が少ない
- ・広報に力を入れるべき

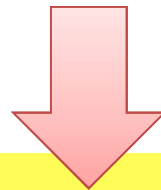


ターゲット層を絞った広報活動  
SNSの活用等

## 2. 今回のキャンドルナイトイベントの満足度

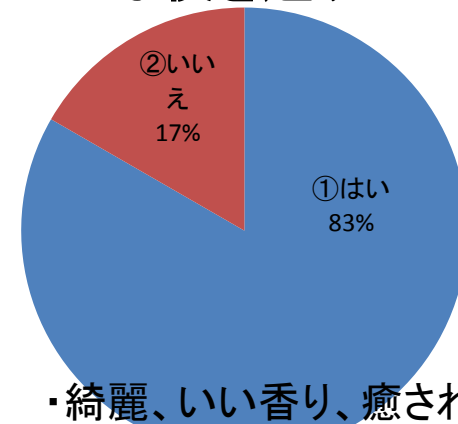


- ・楽しかった
- ・去年より良かった

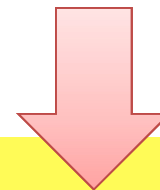


来場者の満足度は高かった！

## 3. 自宅でも電気を消してキャンドルに火を灯しスローな夜を送りたいか



- ・綺麗、いい香り、癒された
- ・非日常的だった
- ・環境のことを考えるきっかけになった



本来のコンセプトに沿ったイベントに！

# 今年度を振り返って

## ●チームとして

- ・メンバーの数に対して活動量が多く、また仕事の量に差があった。
- ・情報の共有が不十分だった。
- ・みんなが自分の意見を出し、活発な話し合いをすることができた。

## ●活動として

- ・年間計画が甘く、計画的に進められなかった。
- ・m.o.pと行うBDFの取り組みをうまく展開できなかった。
- ・準備不足の面が多かった。
- ・イベントを企画・運営する機会を多く持てた。
- ・新しいやり方や取り組みに果敢に挑戦できた。

**BDF化や地域連携という面で活動を深められなかったが廃油の循環を広めるアウトプットに力を入れることができた！**



ご清聴ありがとうございました。